

受賞者一覧

受賞者氏名	<small>こもり やすお</small> 小森 康雄(所属:公益社団法人神奈川県歯科医師会)
職業	歯科医師
活動年数	39年
受賞理由	<p>○長きにわたり HIV・エイズ感染者の歯科診療に従事し、神奈川県歯科医師会において HIV 歯科診療体制の充実、発展のため、神奈川県 HIV 歯科診療体制運営検討員会委員長として委員会を牽引すると共に、歯科医療従事者に対する歯科診療マニュアルの作成や、感染対策講習会の講師を務めるなど、患者及び歯科医療従事者への感染予防、患者が安心する歯科診療の提供に尽力している。</p> <p>○厚生労働省における感染対策マニュアル作成の歯科部門代表、日本歯科医師会における歯科医療安全対策委員会副委員長等として関係施策に携わった経験等から、著作の出版、日本各地での講演、歯科医療従事者による自院感染対策手順の見学の受け入れ、歯科医療従事者への感染対策に関する情報提供、実践的な知識、技術の普及に多大に貢献している。</p>

受賞者氏名	<small>たいら あいか</small> 平良 愛香(所属:日本基督教団川和教会)
職業	牧師
活動年数	21年
受賞理由	<p>○2013年開催の第20回 AIDS 文化フォーラム in 横浜にて、「宗教とエイズ」のトークイベントにキリスト教(プロテスタント)の牧師としての立場で登壇し、それ以降随時登壇している。</p> <p>○フォーラム内では、個人としても男性同性愛者の牧師として語る「LGBTについて」「HIV/エイズについて」「人を大切にする性倫理とは」「偏見と差別、生産性と排除」等のテーマを語る枠(分科会)を設けている。</p> <p>○AIDS 文化フォーラムの中心的メンバーである松本俊彦・岩室紳也・古川潤哉編の『中高生からのライフ&セックスサバイバルガイド』(2016年日本評論社)に「ゲイで良かったー宗教は性をどうとらえているのか」を執筆。</p>